

# 清水中だより

土佐清水市立清水中学校

2018年度  
学校便り No. 7  
2018. 10. 1 (月)  
文責 岡崎 哲也

## ☆今年も素晴らしい体育祭でした！



雨のため一日延びた9月10日は、素晴らしい秋晴れのもと、沢山のご家族の皆さんや地域の皆さんに来ていただき盛大に体育祭を行うことができました。

体育祭までの取り組みは、体育祭実行委員会・応援リーダーが中心となり、集合整列から評価までしっかりと運営していました。整列も早く、チャイムが鳴る3分前には全体練習が始まるほどの状態でした。服装、練習態度

等も素晴らしく、きっと多くの皆さんに喜んでもらえる素晴らしい体育祭を作ってくれるだろうと期待していましたが、その通りの体育祭となりました。

体育祭が始まり、一生懸命やろうとする生徒たちの気持ち、仲間に対する声援がどの競技にも表れ、力一杯の姿が沢山見られ嬉しくなりました。応援合戦は、例年と少し違う雰囲気のものでした。どの色も新しいものを創造するという思いも伝わってくる素晴らしい内容で、甲乙つけがたく全色1位にしたいと思ったことでした。3



年生を中心に本当によく頑張ってくれました。3年生の29人30

脚は一致団結していないとできない競技です。練習は雨天が多く十分な練習時間が確保できなかったのですが、当日の速さにはびっくりしました。まさか、走れるとは思ってもみなかったのが本当に努力したなと思いました。棒倒しやタイヤ奪いは、かなり力が入った壮絶な戦いでしたが、その中で、真剣に楽しそうに競技している顔が沢山ありました。生徒たちの真剣で楽しそうに競技している姿はとても印象的でした。今年も、生徒たちにたくさんの感動を頂いた、最高の体育祭であったと思っています。保護者の皆様のご理解とご協力、体育祭への参加、本当に有り難うございました。



## ☆PTA売店、ご協力有り難うございました！

前日の雨天で売店もジュースのみの販売としました。急な変更であったので、三部会の皆さんに中止になったことが十分伝わっていなかったことをお詫びいたします。本当に申し訳ありませんでした。ジュースのみの販売でしたが、売店のご協力有り難うございました。子どもの競技を十分見することも出来なかったのではないのでしょうか。本当にご苦労さまでした。また、多くの保護者の皆さんにも売店をご利用頂き有り難うございました。利益も23,011円になっています。本当にご協力有り難うございました。PTA活動費として有効に使わせて頂きます。

## ☆10月の日程

- ・1日(月)→SC来校、支援委員会、赤い羽根共同募金
- ・2日(火)→幡多郡高校体験入学
- ・3日(水)→校内研修・職員会
- ・4日(木)→追手前高体験入学、専門部会
- ・5日(金)→英検、生徒集会
- ・6日(土)→郡陸上大会
- ・7日(日)→窪川招待バレー、松本杯バスケ、土佐高説明会
- ・8日(月)→体育の日、三原招待ソフトテニス、県秋季剣道
- ・9日(火)→SC来校、栄養教諭来校
- ・10日(水)→校内研・職員会
- ・11日(木)→小児生活習慣病検診(中1)
- ・12日(金)→自転車盗難防止キャンペーン
- ・13日(土)→郡駅伝大会、県サッカー選手権
- ・14日(日)→Jrオリンピック陸上、
- ・15日(月)→SC来校
- ・16日(火)→読み聞かせ
- ・17日(水)→校内研、授業改善(英語)
- ・18日(木)→移動図書、3年進路夜間懇談
- ・19日(金)→子育て体験(3年)
- ・20日(土)→郡英語暗唱大会、郡秋季学年別ソフトテニス
- ・21日(日)→県サッカー、郡秋季卓球
- ・22日(月)→SC来校、スクールバス冬時間
- ・23日(火)→文化祭
- ・24日(水)→校内研：オンデマンド、全日本校長会鳥取(~26日)
- ・25日(木)→民音コンサート(全校)
- ・26日(金)→教育文化展搬入、生徒集会
- ・27日(土)→市教育文化展(~29日)
- ・28日(日)→県サッカー、児童会・生徒会サミット
- ・29日(月)→授業改善プラン(理科)
- ・30日(火)→授業改善プラン(国語)

## ☆避難所運営訓練

9月21日に避難所運営訓練を行いました。3年生が各係に分かれて避難所の運営を行い、1・2年生と慶應義塾大の学生、教職員は避難者として参加しました。3年生は、防災小説の取り組みを1年生から行っており、防災意識は高く見事にやり切ってくれました。夏休みのリーダー研修、防災かまどベンチの作成等を通じ地域の防災士の方々との繋がりもでき、本当によく頑張ってくれました。訓練後の振り返りでも、下級生から「3年生は優しく丁寧に接していた。」「自分たちも来年はそうなるようにしたい。」という感想を言っており、高く評価をしていました。午後は3年生だけの振り返りでしたが、避難所運営をする側の心のケアをテーマにした模擬カウンセリングを高知大学医学部の須賀先生を講師に招いて行いました。運営側は一生懸命になりすぎて自分が被災者であることを忘れてしまい無理をする傾向にあるということで今後の防災教育でも必要になるところだと考えます。生徒たちの振り返りでも、この訓練を通して、お互いの心のケアをすること、セルフケアも大切である感じていました。良い体験ができました。



## ジョン万スピリット

- ①旺盛なチャレンジ精神を持つ。
- ②大事な場面で、自分で決断し、結果を他人のせいにはしない。
- ③決してあきらめない。